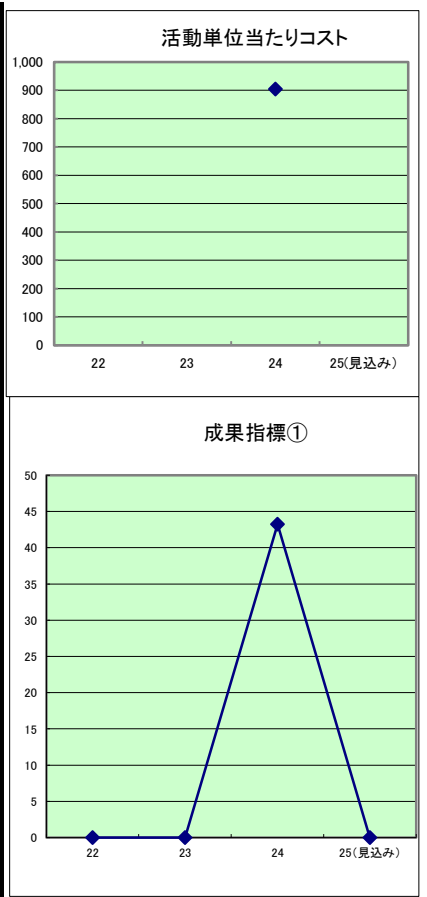


事務事業名		市長選挙及び市議会議員補欠選挙		会計 1 一般会計 款 2 総務費 項 4 選挙費 目 3 市長選挙及び市議会議員補欠選挙 事業		
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともにつくるまち			
	施策(節)	3	行財政運営			
	施策の方向					
関連する計画等				作成部署	選挙管理委員会事務局	
				(連絡先)	072 - 958 - 1111 内線 4600	
事業の概要(目的・内容)		羽曳野市長選挙及び市議会議員補欠選挙の執行(平成24年7月1日執行) 選挙権を有する市民を対象に、公正で公平な選挙の執行				
根拠法令等		公職選挙法、地方自治法、羽曳野市条例、羽曳野市選挙管理委員会規定及び要綱				
事業期間		☒ 10年以上 ☐ 5年以上10年未満 ☐ 5年未満 (平成 年度開始)				
事業開始時からの状況変化						
実施手法		☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()				
委託先		☒ 市外郭団体委託 名称(みのりの里) ☒ 民間委託 ☐ その他		委託内容		ポスター掲示場設置撤去業務 他

区 分		22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (見込み)
事業費【1】		0	0	22,000	0
人件費【2】		0	0	14,848	0
職員数	正規職員	0.00 人	0.00 人	1.62 人	0.00 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.30 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	1.60 人	0.00 人
超過勤務(参考)		0.00 時間	0.00 時間	353.00 時間	0.00 時間
総事業費【(1)+(2)】【A】		0	0	36,848	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他(使用料・手数料等)	0	0	0	0
一般財源【B】		0	0	36,848	0
活動指標【C】		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)
① 投票者数		0	0	40,744	0
② 有権者数		0	0	94,195	0
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		円	円	904 円	円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】)		円	円	904 円	円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		円	円	316 円	円
一般財源【B】の推移(前年度比)			#DIV/0! %	#DIV/0! %	▲ 100.0 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ ☒) ※該当項目すべてに ☒		☐ 1. 制度改正・事業の見直しなど ☐ 2. 左記1によらない対象件数などの増減 ☐ 3. 物価・賃金水準などの変動 ☐ 4. 国庫支出金など特定財源の増減 ☒ 5. その他(4年毎の事業のため)			



成果指標 (事業の達成度 を測る指標)	指標名			平成22年度	平成23年度	平成24年度		平成25年度	
	①	投票率	%	目標	0	0	38	達成率(%)	0
		(式又は説明) 前回÷今回		実績	0	0	43	113.6%	
	②	開票時間	分	目標	0	0	90	達成率(%)	0
		(式又は説明) 前回÷今回		実績	0	0	120	75.0%	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有
○										

分析・評価	視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
	妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	☐	☐	☒	選挙の適正な執行管理を行うための事務事業である。
		市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	☐	☐	☒	
		他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	☐	☐	☒	
		事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	☒	☐	☐	
	効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	☒	☐	☐	事務処理量から考えると、コストはかなり抑えられている。
		使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	☐	☐	☒	
		人員を削減する余地がない	☒	☐	☐	
		事業費を削減する余地がない	☒	☐	☐	
		国・府の事業や市の他事業と重複していない	☒	☐	☐	
市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない		☒	☐	☐		
民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）		☐	☒	☐		
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	☒	☐	☐	連合区長会を通じ町会等から、投票管理者、投票立会人を推薦していただきました。また、ポスター掲示場の設置についても協力をしていただきました。	
有効性 達成度	成果指標の実績値は目標値以上である	☒	☐	☐	適正に選挙が執行されている。	
	成果指標は前年度より向上している	☒	☐	☐		

担当 部局 評価	総合評価			
	☒ 継 続 ☐ 改 善 ☐ 縮 小 ☐ 廃止・休止 (概ね現行どおり継続して実施) (実施方法の改善を検討する) (事業規模の縮小を検討する) (廃止・休止を検討する)			
	今後に向けて(取組方針・具体的な改善改革案など)			
	前回の選挙に比べて、投票率は5.17%向上しました。開票時間は前回に比べて、候補者数が増えたこともあり30分程度目標より遅れましたが、開票作業は正確に行い問題なく執行できました。 今後、なお一層公正で公平な選挙の執行を目指します。			
行 革 本 部 評 価	総合評価		評価理由・意見	
	☐ 継 続 ☐ 改 善 ☐ 縮 小 ☐ 廃止・休止			